

令和4年度行政事業レビューシート (総務省)

| | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------------------------|---------|----------------|---------------------------------|-------|----------|-------------|---------------|--|
| 事業名 | 第27回万国郵便大会議対策 | | | 担当部局庁 | 情報流通行政局郵政行政部 | | 作成責任者 | | | |
| 事業開始年度 | 令和2年度 | 事業終了 (予定)年度 | 令和3年度 | 担当課室 | 郵便課国際企画室 | | 室長 内藤 頼孝 | | | |
| 会計区分 | 一般会計 | | | | | | | | | |
| 根拠法令 (具体的な 条項も記載) | 総務省設置法第4条第1項第76号 | | | 関係する 計画、通知等 | 万国郵便連合憲章第14条 万国郵便連合一般規則第101条 | | | | | |
| 主要政策・施策 | - | | | 主要経費 | その他の事項経費 | | | | | |
| 事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内) | 大会議は、向こう4年間における万国郵便連合(UPU)の全ての活動の原則を決定するものであり、国際郵便の制度及び業務運行に大きな影響を与えることから、我が国として積極的に参画し、我が国の政策や方針を議決事項に適切に反映する。また、大会議後も引き続きUPUにおいて我が国の意見を効果的に反映させるために、事務局長選挙での目時政彦氏の当選及び常設理事会(郵便業務理事会)の理事国としての再選を図り、我が国のプレゼンスを確保・強化する。これら諸活動を通じて、郵便分野における友好的な国際関係の構築を図るとともに、国際郵便業務の円滑な実施を確保するための体制の整備、ひいては我が国の郵便利用者の利便向上を図ることを目的とする。 | | | | | | | | | |
| 事業概要 (5行程度以内。別添可) | UPUは、郵便業務の質の向上及び郵便分野における国際協力の増進等に寄与するために設立された郵便業務に関する国連の専門機関である。大会議は4年に1度開催されるもので、第27回万国郵便大会議はコートジボワール(アビジャン)で開催され、UPUの国際事務局長・同次長及び常設理事会の理事国選挙、万国郵便条約をはじめとする各種制度の改正及び向こう4年間に加盟国全体で取り組むべき戦略計画の策定等が行われる。大会議に適切に対応できるよう、日本から総務大臣を団長とする代表団が参加し、アジア初のUPU国際事務局長当選に向けた目時政彦氏の選挙活動の展開、各種議決事項の議論への参加、諸外国郵政所管官庁・関係国際機関との連携・協調等の諸活動を行う。なお、万国郵便連合(UPU)第27回大会議は、令和2年8月10日から同年8月28日までコートジボワール(アビジャン)において開催予定であったが、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大により延期となり、令和3年8月9日から同年8月27日に開催されることとなった。 | | | | | | | | | |
| 実施方法 | 委託・請負 | | | | | | | | | |
| 予算額・ 執行額 (単位:百万円) | 予算 の 状 況 | 当初予算 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度要求 | | | |
| | | 補正予算 | - | 69 | - | - | - | | | |
| | | 前年度から繰越し | - | - | 48 | - | - | | | |
| | | 翌年度へ繰越し | - | ▲48 | - | - | - | | | |
| | | 予備費等 | - | - | - | - | - | | | |
| | | 計 | 0 | 13 | 48 | 0 | 0 | | | |
| | 執行額 | 0 | 0 | 48 | | | | | | |
| | 執行率(%) | - | 0% | 100% | | | | | | |
| 当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) | - | - | #DIV/0! | | | | | | | |
| 令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円) | 歳出予算目 | 令和4年度当初予算 | 令和5年度要求 | 主な増減理由 | | | | | | |
| | - | - | - | | | | | | | |
| | 計 | - | - | | | | | | | |
| 活動内容 (アクティビティ) | 総務大臣を団長とする代表団が参加し、アジア初のUPU国際事務局長当選に向けた目時政彦氏の選挙活動の展開、各種議決事項の議論への参加、諸外国郵政所管官庁・関係国際機関との連携・協調等の諸活動を行う。 | | | | | | | | | |
| 活動目標及び 活動実績 (アウトプット) | 活動目標 | 活動指標 | | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度 活動見込 | 5年度 活動見込 | |
| | 我が国の政策や方針を議決事項に適切に反映させる | UPU大会議への出席 | 活動実績 | 件 | - | - | 1 | - | - | |
| | | | 当初見込み | 件 | - | - | 1 | - | - | |
| 単位当たり コスト | 算出根拠 | | | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 4年度活動見込 | | |
| | (大会議参加に係る費用)/件 | | | 単位当たり コスト | 百万円 | - | - | 48 | - | |
| | | | | 計算式 | 百万円/件 | - | - | 48/1 | - | |
| 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) | 定量的な成果目標 | 成果指標 | | 単位 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 中間目標 -年度 | 目標最終年度 3年度 | |
| | UPU大会議の重要議案における我が国方針の達成率を80%とする。 | UPU大会議の重要議案における我が国方針の達成率 | 成果実績 | % | - | - | 86.5 | - | 86.5 | |
| | | | 目標値 | % | - | - | 80 | - | 80 | |
| | | | 達成度 | % | - | - | 108.1 | - | 108.1 | |
| 根拠として用いた統計・データ名 (出典) | UPU大会議では、その時々々の社会情勢に応じ新しい郵便サービス等の課題が議論され、議決が行われること、UPUには192もの国・地域が加盟していることから、特に重要な議案は先進国と途上国の間で利害が激しく対立することが多いことを踏まえ、80%以上と設定。成果実績は、議論の結果を踏まえて計算。 | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|--------------------------|---------------|------|--------------------------------|-----------|--|
| 政策評価、 画との関係 再生計画改革 | 政策評価 | 政策 | VI 郵政行政 | | |
| | | 施策 | 郵政行政の推進 | 政策評価書 URL | https://www.soumu.go.jp/main_content/000766423.pdf |
| | 再生計画改革 工程表 | 取組事項 | 分野: | - | |
| | | | (新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL: | - | |
| | | 該当箇所 | - | | |

事業所管部局による点検・改善

| | 項目 | 評価 | 評価に関する説明 |
|------------------------------|--|---|--|
| 国費投入の必要性 | 事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。 | ○ | 郵便は、国民の重要な通信インフラであり、郵便の国際的な取決めに際して重要な決定が行われるUPU大会議の場で、我が国の政策や方針を反映させることは、国民や社会のニーズに応えるものである。 |
| | 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 | ○ | UPU大会議は加盟国の意思を反映させる場であり、国の参加が必要不可欠である。 |
| | 政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。 | ○ | UPU大会議は①事務局長・理事国等の選挙、②条約の改正、③今後4年間に加盟国全体で取り組むべき戦略の策定等が実施される重要な会合であり、当該会合への参加は必要不可欠である。 |
| 事業の効率性 | 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 | ○ | 一般競争契約(最低価格)での支出先の選定を実施している。 |
| | 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 | 無 | |
| | 競争性のない随意契約となったものはないか。 | 無 | |
| | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | - | |
| | 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 | ○ | UPU大会議は加盟国の大臣級が集まる場であり、我が国も大臣級の参加が必要であるところ、単位当たりコスト等の水準は妥当である。 |
| | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 | - | |
| | 費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | ○ | UPU大会議は各加盟国の大臣級が集まる場であり、我が国も大臣級の参加が必要であるところ、本施策では、総務大臣を团长とする代表団の参加に要する経費を必要最低限確保している。 |
| 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) | - | | |
| 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) | ○ | 理由は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大会議自体が延期となったためであり、妥当と考えられる。 | |
| その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 | ○ | 一般競争契約(最低価格)での支出先の選定を実施し、コストの削減に向けて取り組んでいる。 | |
| 事業の有効性 | 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 | ○ | 定量的な目標を達成している。 |
| | 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 | - | |
| | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 | ○ | 活動実績は、当初の見込みを達成している。 |
| | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 | ○ | |
| 関連事業 | 関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) | - | |
| 点検・改善結果 | 点検結果 | 郵便の国際的な取決めに際して重要な決定が行われるUPU大会議の場で、我が国の政策や方針を反映させること重要であり、そのためにも本事業は必要不可欠である。調達に当たっては競争入札により競争性を確保しており、本事業は適切に執行されている。 | |
| | 改善の方向性 | 本事業は令和2・3年度限りの事業。 | |

外部有識者の所見

点検対象外口

| 行政事業レビュー推進チームの所見 | | | | |
|--|--|---------------------|-------------|-------------|
| 終了予定 | 令和3年度をもって事業終了。 | | | |
| 所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況 | | | | |
| 予定通り終了 | 令和3年度をもって予定通り事業終了した。 | | | |
| 備考 | | | | |
| | | | | |
| 関連する過去のレビューシートの事業番号 | | | | |
| 令和元年度 | 総務省 | - | 新32 | - 0028 |
| 令和2年度 | 総務省 | | 新02 | 0024 |
| 令和3年度 | 2021 | 総務 | 20 | 0160 |
| 資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円) | ※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 | | | |
| | <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">総務省 48百万円</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="text-align: center;">【一般競争契約(最低価格)】</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">A. 株式会社オーエムシー 48百万円</div> <div style="margin: 10px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">会議室の借り上げ、車両の借り上げ、 通訳、招宴等に係る費用等</div> </div> | | | |
| 費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載) | A.株式会社オーエムシー | | | |
| | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 金額 (百万円) |
| | 業務費 | 日本政府事務局の運営等に係る事務の請負 | 48 | - |
| 計 | | 48 | 0 | |

支出先上位10者リスト

A.

| | 支出先 | 法人番号 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 契約方式等 | 入札者数 (応募者数) | 落札率 | 一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) |
|---|------------|---------------|------------------------------------|--------------|--------------|----------------|-------|---|
| 1 | 株式会社オーエムシー | 9011101039249 | 第27回万国郵便大会議における日本政府事務局の運営等に係る事務の請負 | 48 | 一般競争契約(最低価格) | 4 | 94.4% | - |